

# 井上地域公民館だより

【29-8号】

平成 29 年 12 月 1 日  
発行 井上地域公民館  
☎ 246-2488

## 歴史マップ

史跡案内板コーナー 第 11 回

### 「64 せいけんじあと 清賢寺跡」

ここは内堀という中世の屋敷跡地で、江戸時代半ばに清賢寺が建てられた。江戸浅草の源光寺が貞享四年（1687）火災にあい、住職がここに村寺建立のことを知り、寺の本尊阿弥陀如来像などをここに献納し、阿弥陀寺（浄土宗）とした。その後、無住となり文政元年（1818）埴科郡寺尾村禅福寺の和尚が入り曹洞宗に改宗、しばらくして清賢寺と改めた。

その後無住となり、文久年間（1861～63）井上浄運寺和尚が転住し浄土宗に戻った。明治六年廃寺となり村人の寄り合場所となっていた。今でも当時の墓石二基が敷地内北東隅に建っている。



## 秋の講演会 ・ 自分の基準値を知ろう



11月14日（火）県立信州医療センター（旧須坂病院）の病理・臨床検査科部長 市川哲郎医師を講師にお迎えし「検査のはなし」で講演会を開催しました。

検査値を読むときの基本的な考え方として、「自分の基準値」自分の体重やサイズの様なもの考慮することが必要です。基準値を多少超えていても、その値がその人の普段の（健康な時の）値と同じならば、それは病気ではない可能性の方が高いです。逆に基準値の範囲内であっても、その人の普段の値から大きく外れた場合は、病気の可能性があります。



11月27日（月）26名の皆さんに来ていただき、大掃除をしました。

普段、手の届かないところ、窓拭き、ワックスがけ、そして実習室においては食器棚の中までお掃除していただき、綺麗になって新しい年を迎える事が出来ます。

みなさんありがとうございました。

# まちにまった収穫祭

11/22(水)

井上小学校 5年生と地域推進委員・ふれあい教室実行委員・お手伝いさんの皆さんで5月23日の田植えから始まり、稲刈り、脱穀と丹精込めて育ててきたもち米で収穫祭を行いました。

その合間には役員さんが田起こしや水の管理などもしていただき、大変ご苦労いただきました。そして、この日は皆で楽しく収穫祭！



女性の皆さんは白菜漬け、煮物、お吸い物作りで大忙し



みんなで交代しながらお餅つき



校長先生も頑張りました



おもちをまるめてきな粉、ゴマ、あんこをまぶします。皆で競争でした



お茶もいれてもらいました



皆のおもち、お吸いものも子供たちが盛りつけてくれました



**みんなで作って、大勢でいただくごちそうは格別おいしかったです。そして楽しかったですね！**